



10月31日は、ハロウィンです。ハロウィンがどういうものか？興味のある人はウィキペディアなどで調べてみると良いと思います。キリスト教のお祭りかと思っていましたが、どうもそうではないようです。諸説あるようです。10月31日に行われることは間違いないようで、カボチャを家に飾ったり、仮装した子どもがお菓子をもらいに近所を回ったり（トリック・オア・トリー・ト）するのが本来の楽しみ方みたいです。仮装は悪霊退散のために行われるということです。（愛知県などに見られる「お月見泥棒」の風習は、日本のハロウィンみたいなものでしょうか？）

わが国では、1997年から東京ディズニーランドが「ディズニー・ハロウィン」を毎年行うようになったことが、日本にハロウィンが定着した大きな理由であるとされています。その後、菓子メーカーがハロウィン商品を毎年販売するようになり、都市部を中心に仮装パレードなどが華やかに行われるようになりました。今では、バレンタインデーやホワイトデーを追い抜き、クリスマスに次ぐ経済効果のある行事になっているそうです。今年は、10月31日が日曜日です。緊急事態宣言が解除された中、31日の日曜日はどうなるのでしょうか？様々な規制が解除される中ですが、節度ある行動が求められるハロウィンになることは、間違いないと思います。



可愛いお化けが校長室にやってきました

意欲的に学習に取り組む上中生の様子を見ていただきました

10月25日（月）、豊田市教育委員会から4名の訪問者に来校していただき、学校の様子や生徒の活動の様子などを見ていただきました。昨年度は、コロナ禍のために中止となり、2年ぶりの学校訪問になりました。午前中の4時間は、すべての学級の授業を公開しました。多くの学級の授業を同時に公開しましたので、それぞれの教室で長い時間を見ていただくことはできませんでした。

生徒下校後は、個々の教員の授業や、学校運営に関する指導や助言を受けました。



＜教育委員会からいただいた意見や指導（一部）＞

- ・少し早めに学校周辺に来て、生徒の登校の様子を見た。落ち着いた登校の様子であった。
- ・廊下や階段で出会う生徒たちの明るく気持ちの良い挨拶と、先生たちの元気さに驚かされた。
- ・先生と生徒の距離感が良い。関係性の良さが授業の中で感じられる場面が多かった。
- ・タブレットを活用した授業が活発に行われており、生徒が十分に使い慣れている様子がわかった。

- ・授業の導入部で、生徒の主体的な活動をもっと引き出せる工夫があると良い。
- ・授業の振り返りに視点を持たせたい。授業の感想を書かせるだけにとどまらず、「わかったこと」を振り返る、「工夫したこと」を振り返る、「さらに考えてみたいこと」を振り返るようなことも必要である。
- ・地域の教育力を学校教育に取り入れている点は素晴らしい。生徒が地域に出て行って活動するような双方向の活動を、コロナが収まった頃にぜひ実現させてほしい。



後期のリーダーを認証しました

10月26日(火)、27日(水)の上中タイムの時間を利用し、後期生徒会執行部をはじめ、議長や委員長、各学級の級長・代議員・書記を認証しました。今回も、全校生徒を体育館に集めることは避け、図書室での代表生徒の認証を、各教室に動画配信するという形をとりました。図書室には、各教室からの拍手がしっかりと聞こえてきました。後期のリーダーの皆さん、自分の役割を果たしましょう。

リーダーの皆さんを紹介します。

【後期生徒会執行部】

<会長> 略

<3年執行委員> 略

<1・2年執行委員> 略



【後期生徒議会】

<議長> 略 <副議長> 略

【後期委員長・副委員長】

<生活> 略 <給食> 略

<保健> 略 <図書> 略

<福祉> 略 <美化> 略

<広報放送> 略

<交通安全> 略



写真上 26日(火)の認証式→

写真下 27日(水)の認証式→

部活動の朝練習を期間限定で行います ~11月より1月中旬まで~

1 1月より最終下校時刻が早まり、授業後に部活動の練習を実施することが難しくなります。豊田市中学校部活動ガイドラインに沿って、期間を限定し、30分程度の朝練習を行うことを認めます。詳しくは、27日(水)に配付したプリント(「冬季の部活動朝練習の実施について」)や、各部から出される練習計画表をご参照ください。早く登校し過ぎないよう、気をつけてください。

このたよりは、上郷中ホームページにも掲載しています。

上郷中学校

格闘

